



【令和7年度補正予算（案）3,850百万円】

中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）へPCB処理施設のPCB除去及び撤去のための資金の出資等を行います。

1. 事業目的

- ①JESCOのPCB処理施設からのPCB除去及び処理設備等の撤去のために必要な資金の出資等を行うことで、施設からのPCBの除去・無害化及び原状回復を速やかに実施し、施設が立地する自治体における安全・安心の確保に貢献する。
- ②JESCO事業終了後に発見された高濃度PCB廃棄物の適正処理のため、処理体制の構築に向けた技術的な検討を行う。

2. 事業内容

- PCB特措法に基づき、国が中心となりPCB廃棄物処理施設の整備を推進。JESCO（政府100%出資）が全国5箇所に施設を整備した。
- 施設が立地する自治体から、JESCOの高濃度PCB廃棄物処理事業終了後、各処理施設から速やかにPCBを除去・無害化し、設備等の解体・撤去を含む処理施設設置場所の原状回復を行うことが求められている。
- PCB除去・無害化及び処理設備等の撤去のために必要な資金をJESCOへ出資することで、PCB廃棄物処理にかかるJESCOの財政基盤を強化し、PCB除去・無害化及び施設設置場所の原状回復を速やかに実施する。また、施設立地自治体が行うPCBの除去・無害化や処理施設設置場所の原状回復が安全かつ確実にされることを確保するための環境整備に関する事業に対し補助する。
- JESCO事業終了後（令和8年4月以降）に発見された高濃度PCB廃棄物を適正に処理するため、処理体制の構築に向けた技術的な検討を行う。

3. 事業スキーム

- 事業形態 ①出資金、補助金、②請負事業
- 対象 ①JESCO、施設立地自治体、②民間企業等
- 実施期間 令和7年度

4. 事業イメージ

- 処理事業が終了した事業所から順次PCB除去・無害化及び設備等の解体・撤去を含む処理施設設置場所の原状回復作業を実施。
- 高濃度PCB廃棄物を適正に処理するため、民間事業における管理方法や処理方法等の技術的な検討を実施。

＜PCB除去及び原状回復作業状況＞



＜PCBの無害化処理＞



＜PCBの調査＞

